

## 第53回五ツ又自治会定期総会開会



平成27年4月26日（日）午前10時～11時、ジョイフル大1・2会議室において、役員・部長・会計・会計監査・代議員（正副理事）計90名の出席と委任状を得て定期総会が開会されました。

総会は会長挨拶から始まり、平成26年度の事業報告・決算報告・監査報告、平成27年度事業計画・予算・役員紹介の順に進行され、すべて代議員の承認を得ました。代議員からの提案議題は今回ありませんでした。

役員は今期は昨年度の継続ですので、会長・副会長・会計・会計監査に変更はありません。ただし、部長は前任者が都合で退任することとなり、総務・防犯防災・青少年育成・厚生の4部長が改選されました。次ページでご紹介いたします。

今年度の自治会行事は昨年度と同じく「五ツ又まつり」など自治会主催の5行事、北小育成会主催の4行事、「防犯パトロール」3回が開催されました。

27年度の予算は7～8ページに掲載してあります。

## 平成27年度を迎えて

新緑の候、会員各位におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は自治会活動に格別のご協力と高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

過日4月26日に第53回定期総会を会則に基づき実施いたしました。席上、平成26年度の事業報告および決算報告並びに監査報告をさせて頂き、自治会行事など全て無事に滞りなく行うことが出来た旨、詳細に報告を致しました。代議員の皆様には慎重審議の上、満場一致でご承認を戴きました。また27年度の事業計画、予算についても満場一致でご承認を戴きました。代議員の皆様そして会員各位のご協力に感謝申し上げます。

27年度の事業遂行につきましても役員一同鋭意頑張りますので会員各位のご指導ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

さて 早いもので私が会長に着任致しましてからまる5年が経過いたしました。お陰様で五ツ又自治会内は防犯パトロール隊を始め諸兄の活動により犯罪も殆ど無く、防災につきましても26年度は被害が殆ど出ていません。本当に「安全で安心して暮らせる街」として少しずつですが構築されて来ていると実感しております。

また、自治会館の老朽化が進んでおりますが、26年度・27年度において、空調機の入替え、蛍光灯の改修工事、更には屋根の改修工事を行い、会員が安全で使いやすい自治会館にしてまいります。ご近所の皆様には大変ご迷惑をお掛け致しますが、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

私自身、常に初心にかえり自治会活動の総仕上げの年と位置付け、精励したいと肝に銘じております。本年の事業計画が滞りなく推進できますよう各部また各外郭団体の皆様のご協力と諸先輩のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。



## 新任部長のご紹介

このたび、防犯防災部長の高橋 勝氏、青少年育成部長の大場和仁氏、厚生部長の佐藤安弘氏、総務部長の竹之下和義氏の4方が、ご都合で退任することになりました。その後任として次の4方が各部長に就任いたしました。以下ご紹介いたします。



青少年育成部長  
山崎誠二（24区）

平成27年度青少年育成部長を務めることになりました第24区の山崎でございます。1年間よろしくお願いいたします。部の行事のひとつに夏休み期間中の朝のラジオ体操があります。小学生の皆さんも多数参加しております。健康を兼ねて会員の皆様も如何ですか。参加お待ちしております。



総務部長  
河野大輔（20区）

この度、総務部長を務めさせていただく河野です。皆さんと協力しながら取り組んでいきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



厚生部長  
秋本房一（17区）

此の度厚生部長に無理矢理任命されました、12区に在住の秋本です。私は敬老の日には接待される側の人間ですが今回は接待する!!側になり複雑です。然しながら命を受けたならば決死の覚悟で敬老の日を盛り上げて行きたいと思っております。幸いにも五ツ又の会長にはイベントの設営および会場等の手配は済んでいるとの事で、私はその上に乗っかって唯会員の皆様に喜んで頂ける様努力いたします。ひとつだけ残念なのは会場でアルコール類は駄目なので、いかに盛り上げるかが頭の痛いところですが頑張ります。



防犯防災部長  
千葉 廣（17区）

「防犯防災部」部長を拜命した千葉です。街灯管理、夏、冬パトロールを実施して、地域住民の方が「安全、安心」に生活できるように、全力を尽くしていきますので、皆様方のご協力をお願いいたします。

## 北小育成会新1年生歓迎会開催

4月11日、北小育成会の主催で「新1年生歓迎会」が北小体育館において開催されました。いま五ツ又から北小に通う学童は153名ですが、この中の10名が今年1年生として入学しました。少子化の影響は五ツ又でも大きく一時期の200名を超える員数からするとだいぶ減ってきました。それも時代の流れ数が少ないということとはまとりやすいつてことです。今年1年生になったということはこれから6年間あと17回、お集まりがありますよ。



平成27年度 北小ウィング 1年生歓迎会 記念

平成27年4月11日  
提供：五ツ又自治会

## 野上定之氏が新たな五ツ又の星に

お年寄りのスポーツの定番、いまはグラウンドゴルフ（以下GG）でしょうか。五ツ又地区ではすでにゲートボールをはるかに凌ぐ人気。個人プレーができるのがよいのですかね。

さて平成27年9月26日～10月6日に和歌山県で和歌山国体が開催されます。この国体での正式競技は38ですが、加えて公開競技4競技、綱引・ゲートボール・パワーリフティングそしてGGが実施されます。GGの開催は9月19～20日です。皆さんお楽しみのGGが国体の競技になるのです。

参加者は各県で5名です。どのように選出されるのでしょうか。この競技にはJGGA（日本GG協会）なる組織があります。この組織の認定する年間10回の競技会に7回出場し、上位入賞するとポイントを与えられます。この取得ポイント合計の上位者5位までが今回の出場権を得られます。

この中に五ツ又にお住まいの野上定之さん（20区）がいます。取得ポイント63、県内で5位になりました。国体出場です。快拳です。

野上さんは74歳の今もずっとスポーツマンです。もとは五ツ又ソフトボール部に所属してましたが、63歳のころGGに転身。以後11年間ずっとGG漬です。生来研究熱心なのです。野上氏いわく同じ所でやっているとお上達しない、なのでして、埼玉県内はもとよりあっちこちの大会に参加しています。競技場の条件はさまざまです。近隣のGG場は大方クレイですが、GGは本来芝生でするものです。芝目を読めないとコースは定まりません。五ツ又での中心地南部公共広場は南から北へ坂ですから、打球は北に



流れる癖があるという特殊条件下にあります。条件の異なる競技場で研鑽を積む必要があります。努力の積み重ねで野上氏はポイント取得5位以内ですが、別に8Hのコースでホールインワンを3回するといただけるダイヤモンド賞を2回もとっています。

全国大会となると日本全国から猛者が多く集まるでしょう。しかしなせばなる野上氏の健闘を祈りましょう。

## 空家問題

現在全国で放置されている空き家が何件あるかご存知ですか。なんと860万件あります。昨年の調査では日本全体で、驚くなかれ7~8軒に1軒が空き家という状態です。今後も増え続けるとみられています。五ツ又自治会内に存在する空き家についての調査結果は、39ある区の中に22件存在します。上の計算方法を充てると2%程度でしょうか。

家屋は中に人が住んでいないと傷みやすいというはご存知の通り。思ったより早く痛み、補修の時期を逃してしまい修理すらできなくなる。このような家屋は災害に対して強度不足であることは否定できません。地震などの災害地で壊れたまま放置されている家屋を見たことがあるでしょう。

また空き家は放火や粗大ごみ不法投棄場になる、不法に住居を占有するなど防犯上の問題となる可能性があります。

そこで平成27年2月から「空き家等対策の推進に関する特別措置法」が施行されました。空き家が管理されている状態ならば問題ありません。しかし放置されていると行政が認定した場合、「空き家」が「特定空き家」となります。

特定空き家とは、①倒壊など著しく保安上危険となる恐れがある、②著しく衛生上有害となる恐れがある、③著しく景観を損なっている、④その他、放置することが不適切な空き家と定義されています。⑤今年4月に、シロアリの発生と20度以上傾いているという対象項目が具体的に追加されました。

特定空き家に対しては市町村が所有者に撤去・修繕などを指導・助言し、従わなければ勧告・命令できるとしています。この命令を聞き入れませんと50万円の過料が科せられます。それでも所有者が従わない、あるいは所有者の居場所が分からないときは、行政代執行で撤去（撤去代は所有者負担）できます。

また更地と認定され固定資産税の優遇措置、課税額を6分の1にする優遇がはずされます。固定資産税が6倍になると言われる状況です。

なお、市町村の立ち入り調査、「特定空き家」に対する指導・勧告・命令・代執行・過料の規定は、2015年5月26日施行となります。

空き家をお持ちの方には面倒な事態になったものです。近くにお住まいでしたら自力対応も可能ですが、遠隔地におられる場合第三者に依頼すれば対価が必要です。そこで第三者に売却する手も考えられますが、ここにも問題がありまして悪徳業者が所有者の足元を見て買い叩くなんてこともあるようです。

法の施行後の運用については、各市町村独自の対応があるかもしれません。いざというときは川越市役所に相談されてはいかがが。

要は「特定空き家」に認定されないことです。補修・管理を怠りなくすることが一番かも。

## 五ツ又自主防災会 地域における防災活動の拠点



昔、中国の周の時代「杞」の国人が天がいつ崩れるか大層心配して飯が喉を通らず、寝ることもできなかったという。しかし一般人はそんな事態が起こると思えず、当人の取り越し苦労だとされた。そんな状況を「杞の人の憂=杞憂」といった。

現在の世情はどうでしょう。たとえば地震はどうでしょうか。地球の構造上、理論的に起こるのは間違いないでしょうが、いつどこでが確定できません。明日なのか30年後なのか場所は首都直下なのか東南海なのか現代の科学では掴めません。現在心配している人の存命中には起きないかもしれません。

台風だって大まかな時刻と場所は把握できても、具体的にどんなコースでどんな強さで来るかがわかりません。結果は大した被害が出なくて、ばか騒ぎと評価されることが多いようです。天気予報のやり方に問題がありそうですが。

こんなことでは防災意識が薄らぎます。災害に対する心配は杞憂ではないかと。

現に昨年水害に遭った地域で行政が今後の対策を地元住民に提示したところ、次はいつ起こるとも限らないのに対策しなくてはならないのかと反発があったとのこと。まだ1年経ってないのですが、冷静になって諸般を考えてみるとお金と意識が関わるものですから気乗りがしなくなるのは人情です。

でも災害は起きないと言いきれますか。必ず起こると認識していた方があとあと対応がとりやすいものです。災害につづく困難な避難生活を送ることになった時、災害前は私たちがまるでアリであったと考えていた方が、かなりのキリギリスであったと考えていたよりずっとモチベーションが違います。後悔の度がね。

さてどう準備しましょうか。

被災地において生命を維持するには3日分の食料、備品が必要と言われます。なぜならこの間公共のサービスが活動できませんから。3日間は個々の世帯で頑張ってくださいということです。

川越市のある自治会では会員から特別会費を徴収し、場所を借り、防災グッズ・食料を保管するべく緒についたところがあります。種類・数量ともまだ少ないがいずれは住民の生活を維持しようという取り組みです。素晴らしいことと思います。

では五ツ又の地でもそうすべきか。残念ながらできません。開き直っているみたいに聞こえますが、会員世帯1010、会員数約3000人余です。この規模の3日分の食料14000キログラム、飲料水12000リットル、これらをどの資金で購入し、どこに備蓄しだれが管理するのでしょうか。必要な時に確実に各戸に届くことが第1番目の条件とするならば、現実3日分の災害物資の備蓄は各世帯にお任せする以外に手がありません。

学校など避難場所は地域によって原則決められています。ではいざという時にそこにスムーズに行けるでしょうか。逃げようと玄関を開けたら道路はさまざまな倒壊物で覆われているなんてことがあるでしょう。ならば自動車・車いすは通行不可です。避難路の先は火災が発生している。どうしましょう。老人は動きがとれません。生き延びるために人は周囲の状況を知ろうとします。次の策を考えます。でも頭の中は混乱していて適切な判断ができません。あたりの人は大方同じ環境にいるはず。誰かが救助することが期待できるでしょうか。一番可能性が高い方法とは

ご近所数件での共同作業です。馴染みがありますし、距離的に近いことが一番のメリットです。このグループがくっつきあって広がっていけば力のある団体となります。自然発生的にできた組織は地域の防災会とはどう関連付けられるでしょう。

自然発生的にできた組織は次の段階で対外交渉をする必要に迫られます。3日を過ぎると外部から復旧資材・機材、食料が持ち込まれますが、その受け入れと配分です。この時に一部が勝手に行動することはできません。喧嘩に遺恨になります。近隣の別グループとのスムーズな調整は、すでに知り合いである組織上部同士がすることになるでしょう。大局的に行動する、それがまさに防災会なのです。

組織が次第に大きくなるにつれ、活動を円滑にするには訓練が必要なのですが、なかなかできるものではありません。しかし、やってみたら気付かない問題が見出せ、それを意識の中におさめることができるものです。せめて目的地までどう逃げるかを一度体験しておきたいものです。その目的地には炊き出しの食事が用意されていたりして。

## 禁煙外来で禁煙してみました

49年嗜んできました喫煙を1月30日から某診療所禁煙外来にてやめてみました。咳がうるさいと家で職場で指摘されていたからと慢性気管支炎の治療経費削減のためです。その日から健康保険が使える12週間、全く禁煙状態で過ごしました。この治療の結果テレビCMでは76%が禁煙したとの事ですが、実際は56%がいいところらしいです。治療はうつ病の症状がでるなどの副作用はありますからインターネットで薬の安売りしてますけどね。医者で処方してもらった方が賢明です。治療費は2万円ほど。



治療期間中ニコチン代替成分の入っている薬を1日2回飲み続けます。喫煙理由がタバコをくわえたいという人は別にして単純にニコチン依存症の人はこの薬でニコチン不足を補えます。禁断症状は起こりにくいようです。医者は気力といいます、そこまで構えなくてもこの期間中は吸う気力は失せていました。医者からは人の喫煙する姿は見ない方がよいとか、酒を飲む場所に行かない方がよいとか、様々ご指導を受けましたが、そのような場所に出向いて煙の中でさらされても特に喫煙欲求はありませんでした。人の喫煙場所に行ったり、吸ったりすると気持ち悪くなると言われましたが、そのようなこともありませんでした。夢で喫煙している自分を見たことはあります。

保険が受けられる12週間を過ぎると薬価が3倍になります。医者曰く薬の毒性もあり、これ以上飲むのはよくないといいます。薬は服用中断です。もちろんタバコは吸いません。つまりニコチン不足になるのです。実は気力が必要なのは12週を過ぎてからなのです。医者が言っていた「人のタバコ喫煙が苦痛になる・喫煙は自分を気持ち悪くする」は確かでしょうか、吸ってはいけないというからわかりません。医者の言は真実か？ 確認したくなります。治療が終わってから試しに1本吸ってみたらうまかったです。では今までの治療はどうだったの？ 咳はとまり、慢性気管支炎治療はやめましたけどね。個人差があるのでしょうか。

## 井戸端の友 あいさつ代わりの 話のネタ

### 254は滑走路だった？

街道の名前は頭に到達地名をつけます。だから我が川越街道は川越に行く道です。では到達地点の川越の住民はこの道をどう呼ぶかと言うと当然東京街道です。だって東京に行く道ですからね。川越で道を聞くと「川越街道」「東京街道」が錯綜することがあります。

よそ者に「東京街道」では面食らうから「川越街道」と言ってやるかとの川越市民のやさしい心遣いかと思います。それじゃ世の中、東京街道ばかりじゃないか。そうです鎌倉街道をご覧ください。メインの大道は3本（常陸方面、東北方面、越から奥州方面）らしいですが、ローカルに至ると県内でもかなりあります。高階交差点から新河岸駅にむかう途中にも鎌倉街道が横切っていたようです。

さて、この254は実は飛行場であったという説があります。確かでしょうか。

254に沿っていくつか飛行場があったことは記録にありますが、254がそうであったとは初耳です。事実はいかに。

第二次大戦末期となると日本は敗色が濃く、陸軍は首都防衛のため内陸部へ軍需施設を移動し始めました。昭和18年のころです。どこに引っ越すか、鉄道があって、土地が平坦で広いのはいずこに。陸軍の目についたのが東上沿線でした。

そして254沿いには成増（高松）飛行場、大和町・膝折の軍需工場群（弾丸・飛行機部品など）、朝霞駐屯地、福岡の造兵廠（火工廠）、霞が関の雷管工場、東坂戸の飛行場、坂戸飛行場、吉見百穴の中のトンネル群など多くの施設が整備されました。福岡村農道でグラマンから機銃掃射を受けたとか（疎開中の私の母です）、寺尾にB29が墜落したとか、米軍の攻撃があったのも当然の成り行きです。

これらの施設を結ぶ道路が必要です。それまでは昔ながらのくねくねした狭い254では対応できません。254バイパスが建設されました。幅14mです。道路の車線幅は3~3.5mですから片側2車線の道路が田舎道にできたのです。

高階消防支署から岸町の不老川あたりまでの約1kmの道路の状況を地図で見てください。まっすぐです。高低差は3.5mほど、なんでここだけ直線か。滑走路ではないのかそう思ってもおかしくありません。しかしあくまで254バイパスは軍用道路として整備されました。

ただこの地形を利用してここに降りた飛行機があったのは確かです。陸軍の戦闘機でした。機種は分かりません。おそらく桶川から飛び立ち鹿児島知覧に向かっていた戦闘機が機体の不調で不時着しました。乗員の山本伍長には道路があたかも川のように見えたそうです。大変な事故かと思いきや、当時の機体は資材不足で木と布が部品の多くを占めていましたから数人で不時着地点から高階消防支署あたりに引きずっていき、そこで解体されたとのことでした。

いま知覧と書きましたが、でしたら山本伍長は神風特攻隊（振武隊）の兵士でしょう。調べてみたら振武隊に山本姓の伍長は2人いました。一人は山本儀吉氏、昭和20年5月4日にイギリスの空母を攻撃する指揮官として知覧から飛び立ち、帰りませんでした。もう一人は山本辰雄氏、当時日本領の北朝鮮出身の学徒兵でした。彼は特攻機放火事件の犯人として逮捕され同じく昭和20年8月9日銃殺刑に処されました。えん罪と見られています。あたら若い命が多く失われた時代でした。

それとは別に滑走路であったと思われる場所が南古谷にあるという情報をいただきました。南古谷駅から16号の愛和病院に抜ける道（市道0040）に行ったことがありますか。幅は10mと農地の割に広く、異様にまっすぐです。しかも1.3kmの長さがあります。その道に沿って建っている塔は、戦後占領に来たGHQが滑走路の機能を削ぐために作ったのだとか。しかし滑走路であるならば機体を敵の目から隠す掩体壕が必要です。でもこれがないように見えます。掩体壕は爆撃にも耐えるよう頑丈に作られます。簡単に壊せるものではありません。だから何かしら残っているのでしょうか。はり廻らされた水路や圃場の形良さからみると圃場整備された農地のようにも見えますが。果たして実態は？ ここでこの道路が昭和50年代農道程度の細い道だったという情報を得ました。つまり戦後30年経ってから往復2車線の道路に整備された模様。事実は時が置いていった濃い霞の向こう。

以上254のお話は砂新田の小峯和男氏からお聞きした話をベースにしています。



254高階交差点から岸町方面



市道0040の直線道路

平成27年度予算 (収入・残高の部)

【 一般会計 】 (単位:円)

項目	内 訳	27年度予算	26年度決算	予算-決算	予算内容
自治会費	合 計	2,424,000	2,356,900	67,100	1010世帯×2400円
補助金	合 計	1,964,401	1,816,666	147,735	
	自治会協力報償金	225,800	224,720	1,080	1010世帯基準 180×S+44000
	土地賃借補助金	80,000	80,000	0	
	会場借上補助金	13,000	13,000	0	
	街灯補助金	198,451	675,396	-476,945	26年度支払額 396,902×1/2
	ラジオ体操補助金	19,000	19,000	0	
	福祉協力金	101,000	100,400	600	1010世帯基準×100円
	町内講座補助金	30,150	30,150	0	
	一人暮らし助成金	25,000	25,000	0	1人当たり・1,000円(要申請)
	自治会施設修繕費	1,272,000	649,000	623,000	蛍光灯改修工事、屋根改修工事 202,000 1,070,000
寄付金	合 計	789,000	813,568	-24,568	
	五ッ又まつり	750,000	774,568	-24,568	
	新春餅つき会	39,000	39,000	0	
雑収入	合 計	36,000	55,789	-19,789	自治会館利用料1500*24
資源回収	合 計	640,000	641,859	-1,859	※年8回を予定×80,000 雑紙回収単価減による
一般会計合計		5,853,401	5,684,782	168,619	
前年度繰越		3,581,306	3,753,376	-172,070	
総 計		9,434,707	9,438,158	-3,451	

【 特別会計(振替勘定) 】

建設準備金	500,000	500,000	0	
60周年積立金	150,000	150,455	-455	
合 計	650,000	650,455	-455	

【 27年度 残 高 予 定 】

一般会計	3,372,401	3,581,306	-208,905	
特別会計	4,178,528	3,528,528	650,000	
建設準備金	3,500,000	3,000,000	500,000	
60周年積立金	678,528	528,528	150,000	該当日:2022年8月1日
合 計	7,550,929	7,109,834	441,095	

平成27年4月26日

五ッ又自治会  
会 長 新井 正司

## 平成27年度予算

## (支出の部)

(単位:円)

【一般会計】					
項目	内訳	27年度予算	26年度決算	予算-決算	予算内容
本部	合計	3,350,000	2,822,022	527,978	
(総務所管)	小計	416,000	334,839	81,161	
	事務用品費	30,000	25,467	4,533	インク代・用紙・文房具等・前年予算比減
	印刷機リース料	126,000	126,000	0	リース料10,500×12
	総会費	85,000	82,600	2,400	26.4.27総会費用
	諸会議費	70,000	63,036	6,964	部長会・三役会・理事会ほか
	地区会議費	75,000	20,680	54,320	単価150円×500世帯(利用促進)
	公園管理費	30,000	17,056	12,944	森の公園管理費(ベンチ修理など)
(会長所管)	小計	600,000	534,331	65,669	
	慶弔費	150,000	109,200	40,800	30件計上・世帯主5,000円とする。
	渉外費	250,000	248,731	1,269	自治連・他地区自治会等の交際費
	分担金	140,000	136,400	3,600	自治連高階支会・民生委員分担金他
	環境部	60,000	40,000	20,000	環境部慰労費用他
(報償費)		284,000	276,000	8,000	別紙内訳・参照
(会館管理費)	小計	2,050,000	1,676,852	373,148	
	地代	120,000	120,000	0	前年実績並み
	火災保険	45,000	43,260	1,740	前年実績並み
	光熱・雑費	200,000	189,744	10,256	電気代:150千円・水道30千円他
	電話料	35,000	32,252	2,748	前年実績並み
	会館維持費	1,650,000	1,291,596	358,404	屋根改修工事1,606千円、台所用品他
防災部	合計	526,200	517,184	9,016	
	街灯電気使用料	456,200	396,902	59,298	26年度前払街頭電気料396,902円
	街灯管理費	30,000	79,200	-49,200	26年度修理件数44件・水銀灯管理費
	夏・冬のパトロール費	40,000	41,082	-1,082	前年予算並み
青少年部	合計	80,000	80,000	0	
	ラジオ体操	30,000	30,000	0	児童数増加 約180名
	育成会関係費	50,000	50,000	0	※新入生20・卒業生30
広報部	合計	50,000	35,851	14,149	
	事務費	14,000	3,526	10,474	※自治会だより発行費用
	ホームページ関連	36,000	32,325	3,675	サーバ使用料3,000×12
行事費	合計	1,650,000	1,521,795	128,205	
	五ツ又まつり	1,100,000	1,030,449	69,551	前年並み
	グラウンドG大会他	150,000	125,962	24,038	グラントゴルフ、ボウリング大会
	敬老会	200,000	178,220	21,780	敬老の日祝賀会
	新春もちつき会	200,000	187,164	12,836	
団体補助金	合計	240,000	230,000	10,000	
	親和会	50,000	30,000	20,000	高齢者増に伴う増額
	ソフトボール部	50,000	70,000	-20,000	前年ユニホーム分減
	GG倶楽部	40,000	30,000	10,000	部員増に伴う増額
	高階北小育成会	60,000	60,000	0	前年並み
	防犯パトロール隊	20,000	20,000	0	〃
	囲碁・将棋クラブ	20,000	20,000	0	〃
予備費	合計	0	0	0	
一般会計合計		5,896,200	5,206,852	689,348	
【特別会計】					
特別会計合計		650,000	650,000	0	
建設準備金		500,000	500,000	0	振替後残高 300万円
60周年積立金		150,000	150,000	0	
次年度繰越		2,888,507	3,581,306	-692,799	
総計		9,434,707	9,438,158	-3,451	